

令和7年度障害者職業訓練推進交流プラザについて

令和7年11月7日（金）に障害者職業総合センターにて、障害者職業訓練推進交流プラザを開催いたしました。

○開催の目的

障害のある方の職業訓練を実施している、または検討している施設などの方にご参加いただき、職業訓練上特別な支援を要する障害のある方に対する実践的・先導的な職業訓練の取組みについての意見交換、情報交換などを行っていただくことにより、効果的な障害者職業訓練の推進を図ることを目的としています。

○内容：

【行政説明】

- ・障害者人材開発施策の現状と今後の課題について

（厚生労働省人材開発統括官付参事官（人材開発政策担当）付特別支援室）

【事例発表】

- ・東京都における障害者訓練について

～多様な求職者の特性を踏まえたきめ細かな職業能力開発の推進～

（東京都産業労働局雇用就業部能力開発課）

- ・大阪障害者職業能力開発校について、大阪府における障がい者委託訓練の取組等について

（大阪障害者職業能力開発校・大阪府商工労働部雇用推進室人材育成課）

- ・OA ビジネス科およびWeb デザイン科の運営見直しに向けた取り組み

～専門訓練コース設置・運営サポート事業の活用～

（宮城障害者職業能力開発校）

【訓練技法等の紹介】

- ・指導技法等体験プログラム（障害者職業訓練初任者コース）の取組みについて

（中央障害者職業能力開発校）

- ・職業訓練受講生の就職に向けた支援

（中央障害者職業能力開発校）

【グループ別検討会】

次のテーマごとにグループに分かれて討議。

- ・精神障害者・発達障害者等、特定の障害に特化した訓練科等の運営
- ・障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応
- ・一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応
- ・障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営



行政説明の様子



事例発表の様子

行政説明では、厚生労働省から障害者雇用の現状、障害者人材開発施策の現状、機構障害者校による職業訓練に関する指導技法等の開発・普及等について説明がありました。

事例発表では、東京都産業労働局雇用就業部能力開発課より、東京都における障害者訓練について、大阪障害者職業能力開発校・大阪府商工労働部雇用推進室人材育成課より、大阪障害者職業能力開発校・大阪府における障がい者委託訓練の取組等について、宮城障害者職業能力開発校よりOAビジネス科およびWebデザイン科の運営見直しに向けた取り組みについてご発表いただきました。

訓練技法等の紹介では、当機構が運営する中央障害者職業能力開発校より、指導技法等体験プログラム（障害者職業訓練初任者コース）の取り組みについて、職業訓練受講生の就職に向けた支援について紹介しました。

グループ別検討会では、「精神障害者・発達障害者等、特定の障害に特化した訓練科等の運営」、「障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応」、「一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応」、「障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営」の4つのテーマ毎にグループ分けを行い、参加者間で各施設の状況や苦慮している点、工夫点等を交えながら意見交換、情報交換を行いました。その後、各グループから意見交換等の概要をご発表いただき、グループ間での情報共有を行いました。

また、当機構の研究成果物（マニュアル等）を展示スペースに配置し、休憩時間等に参加者の皆様に自由にご覧いただきました。

○参加者：

101名（会場：17名 オンライン：84名）

○アンケート有用度（今後の業務に大変参考となった又は参考となった）：

98.8%

○参加者の意見・感想：

「指導体制や訓練のための環境づくり等非常に参考になりました。」

「自施設でも課題を共有できる体制づくりが重要だと改めて気づきました。」

「オンラインで指導技法等体験プログラムを受けられるのであれば、初任者にとって安心できるのではないかと感じました。」

「このような機会を継続していただきたいです。」

など



グループ別検討会の様子



研究成果物展示の様子

今年度も多数の方にご参加いただきましたこと、御礼申し上げます。